

## 令和4年9月10日開催 第182回起業の鉄則塾 議事録

起業の鉄則塾（塾長：小林宏至）

作成：事務局阪本

令和4年9月10日(土)、本年度第6回目(通算182回目)の起業の鉄則塾を開催しました。いつもご参加いただいている皆様に加え、6名の方に初参加いただき総勢22名での開催となりました。参加者の自己紹介の一言もいただき、質疑応答が絶えず大変な盛り上がりでした。

### ◆第1部：「循環型社会へ、

#### 寄付のプラットフォーム“OTENTO”で人と人が支える社会の実現」

講師：株式会社 OTENTO 取締役 稲留 猛 氏

非正規雇用者の増加は現代社会の大きな課題です。その人達がやりがいを持って働く世界を創りたいと、今年の6月にWEB、アプリサービス寄付のプラットフォーム“OTENTO”をリリースしました。名前の由来は、ネガティブな時でも“おてんと様”が見てるよ！から。特徴はポジティブワードのみ送れて、ネガティブワードを送れないこと。成功体験が前向きな行動に繋がっていくのです。キャリア形成の支援にも繋がり、学生は就活にも活かされます。世界中の企業がチップ（投げ銭）機能を実装し、チップ文化の普及やDXを推進中。弊社は人材系出身の強みを生かし他社と差別化を明確にしています。現在6000の潜在店舗を1万店舗を目指しています。代理店20社の繋がりから、販促支援のサービスもしていただいています。事業者は従業員を思いOTENTOを採用、従業員は目の前のお客様を喜ばせてチップで返す。OTENTOが誰かに何かを与えるきっかけになればいい。成功体験や承認欲求を届けたいです。

### ◆第2部：「コールドチェーンが変われば世界が変わる その2」

講師：コールドストレージ・ジャパン株式会社 代表取締役 後藤 大悟 氏

現状のコールドチェーンは、大量の荷物を集め、まとめて輸送する事で低価格で効率よく運ぶシステムですが、倉庫の大型化で初期費用・ランニング費用が膨大だし、倉庫の大都市集中で輸送距離・輸送時間が長いのが弱みです。次世代コールドチェーンとは小ロット貨物に注目し、体に例えるなら既存のサービスが大動脈としたら、大動脈にプラスして毛細血管のように小さく始めれて、初期費用やランニングコストを小さく、少ない電力でも稼働可能で、高機能な自前冷蔵機能を持つことができ、移動可能性もあり、トータルコストを下げれます。それにより、生産地と消費地を直接結び付ける物流の実現、フードロスの削減、CO<sub>2</sub>の削減、これまでコールドチェーンがない場所でのコールドチェーンの確立が可能になります。ストレージ事業では、牽引免許不要で普通自動車で牽引できる冷凍軽トレーラを販売や日額1万円ほどでレンタルしています。

### 小林宏至塾長からは、

お金を儲けるには、“お賽銭商法”がいいです。出ていく商売、集金する商売は実際にしんどいです。“お賽銭商売”は良いが、なかなかありません。是非がんばっていただいて、加盟店、代理店を増やして早く利益をとっていただきたいと思います。

今回は、2022年10月8日(土)14時から。甲南アセット本社ビルにて開催予定。

